

# 令和 3年度予算見積調書

課室名：出納総務課  
 担当名：財務会計制度担当  
 内線：5730 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B2	公金収納のキャッシュレス化推進事業費			一般会計	総務費	総務管理費	会計管理費	出納運営費	
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	地方自治法				宣言項目	SDGs <sup>ゴール</sup>	16, 17
							分野施策	SDGs <sup>ターゲット</sup>	16-6, 17-17
1 事業概要				5 事業説明					
<p>平成31年3月から博物館等7施設でQRコード決済を、令和2年3月からは県政資料コーナー等5施設で電子マネー等決済を開始した。令和3年度においては、キャッシュレス決済市場の動向調査や導入済み施設での効果検証を踏まえ、効果的で実態に即した公金収納を推進していく。</p> <p>(1) 公金収納のキャッシュレス化推進事業 1,125千円</p>				<p>(1) 事業内容 博物館等の県立施設でキャッシュレス決済を実施することで、公金収納における県民の利便性向上を図る。</p> <p>(2) 事業計画                      ア マルチ決済端末等の維持管理費用 895千円                      (ア) マルチ決済端末等の月額利用料                      (イ) 各手数料                      (ウ) 消耗品費                      イ キャッシュレス決済導入支援 230千円                      (ア) アドバイザーから、キャッシュレス決済の最新の状況、本県の目指すべき姿等について年4回を目途に意見を聴取し、キャッシュレス決済の動向やあり方等について整理する。その上で、キャッシュレス決済の方向性、メリット・デメリットだけでなく、導入・運用の仕方等をHPに掲載し、導入を希望する各課への支援を図る。</p> <p>(3) 今後の展開 公金収納の選択肢拡大による県民の利便性向上や事務の効率化、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、効果的で実態に即したキャッシュレス収納を推進していく。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	1,125	国庫支出金	230					895	348
前年額	777							777	